

二本松市議会

真誠会だより

2021.3月発行

発行者

真誠会

〒964-8601 二本松市金色403-1
TEL: 0243-55-5143

責任者 平塚與志一

令和3年度
一般会計予算
総額

303億1,419万9千円



市民が主役

いのち輝く二本松

市民とともに

東日本大震災、更に本県に於いては、東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故により放射能が飛散し県内一円が汚染され十年が経過し、復興途上であった去る二月十三日深夜、本県沖を震源とする地震が発生、地震により、被災された皆様方に、心よりお見舞いを申し上げます。

大震災から十年経過した中にも、まだまだ続く余震更に追い打ちを駆けるかのように昨年世界に猛威を奮う新型コロナウイルス感染症など、自然災害の脅威には日進月歩する科学、医療の現場にあっても、その対策には難儀する日々であります。

そんな中にもあっても、この日本には、四季があり、早春に咲く福寿草、そして日本一の桜の里、市内一円が桜色に染まり身も心も癒される季節となりました。

令和三年度一般会計当初予算は、新型コロナウイルス、ワクチン接種に係る経費を増額措置し総額三〇三億一四一九万九千円、新年度の予算を決定する三月定例議会もすべの議案が慎重審議のうえ可決承認されました。

令和三年度は、今後十年間の市政運営の基本となる新しい「総合計画」がスタートする年でもあります。計画する四つの基本目標は「健康で暮らし続けられるまち」「地域の誇りに満ちた活力のあるまち」「世代をつないで人を育むまち」「安全で快適な暮らしのあるまち」の実現に向け各種施策・事業の目標達成に向けて私ども「真誠会」は、一丸となり市民福祉向上と市政活性化のために市民皆様方と共に鋭意努力する所存であります。

新たな総合計画の基本目標実現に向けて各種事業の積極的な推進は勿論のこと、市民の命と暮らしを守る極めて重要な、新型コロナウイルス感染症対策のワクチン接種事業、更に東日本大震災及び原発事故災害による復旧復興・台風十九号、二月に発生した福島県沖地震等の災害復旧など事務事業の見直しや業務の効率化を推進してまいります。

主な事業といたしましては、新型コロナウイルスワクチン接種事業を最優先に、温泉等利用健康増進事業・生活習慣病予防事業・市民との協働による地域づくり推進事業・新規就農者支援事業、更に二本松城跡総合整備事業・二本松南小学校長寿命化改修・安達地方特別支援学校敷地造成事業等が予算措置されました。

市民の暮らしと命を守り未来を創造する長期総合計画のスタートの年であり健康で活力に満ち人が育む安全で快適な暮らしのできる「美しい二本松」の実現のため今後共より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

真誠会代表質問



真誠会会長 平塚與志一

文教福祉常任委員 議会運営委員 安達地方広域議会議員 二本松市錦町二二二五 電話〇二四三一二三二二一九七

多目的運動広場について 令和三年度予算にも建設費が計上されているが、改めて市当局の今後の進め方を伺う。

多目的な機能を有する多目的芝生広場整備の今後の進め方につきましては、出来るだけ経費を抑えるため、現在、実施設計の契約期間を延長して設計内容の精査を行って、令和三年度から令和四年度まで整備工事を行い、令和四年度末の完成を見込んでいます。

福島県支援学校(知的障がい児施設)について 福島県は何年度開校を見込んでいますか

令和元年九月に小・中・高を本市の旧建設技術学院跡地に設置することが公表されたところであり、県教育委員会では、整備計画において開校目標年度を「令和一桁前半はを目途とする。」としており、これを変更することなく早期開校を目指して進めたいと考えています。

再生可能エネルギーについて F-I-T認定されている所が数ヶ所あると聞いていますが、現状どのようになっているのか

市民の民有地や市有地等において再生可能エネルギー固定価格買取制度(FIT)の認定を八十八箇所受け、そのうち、民有地三箇所、太陽光発電設備が完成して運転を開始しているところがあります。

除染状況について 一点目の「仮置場から積込場への移送事業」についてありますが、二本松地域で四十一箇所、約五九、〇〇〇立方メートル、安達地域で一箇所、約四、〇〇〇立方メートル、岩代地域で二十三箇所、約二六、〇〇〇立方メートル、東和地域で十四箇所、約一四、〇〇〇立方メートルとなっております。

一点目の「積込場から中間貯蔵施設への輸送事業」についてありますが、市全体で約四四二、〇〇〇立方メートルありましたが、平成二十七年末から昨年十二月末までの輸送により、約三三〇、〇〇〇立方メートルを搬出しており、搬出率は約七四、七パーセントとなっております。

一点目の「地権者からの要望」につきまして、その都度環境省への確認を行い、国による財政措置が認められる範囲の中で、できる限り要望に添えてまいりたいと考えております。

除染状況について ため池除染は令和三年度で完了するののか

ため池除染については、放射性物質対策工に取得したため池は市内全体で四十七箇所を予定しておりますが、これまでの進捗状況を申し上げますと、令和元年度は十二箇所すべて完了しております。

(仮称)油井中央公園の土地取得状況について 南側奥の虫食い状態になっている土地取得について等価交換等、検討するとの事だったが、その後の状況についてどうなっているか。

これまでの用地取得状況は、全体計画面積二〇、四七四平方メートルの内、一五、七五〇平方メートルの買収を終え、残る未買収地四、七二四平方メートルの内、虫食い状態の要因となっている事業用地の中ほどに位置する一、三五八平方メートルの用地の地権者一名と継続的に協議を行っている。

スカイピアあたりのアクティブセンターについて ①市民の方の利用状況について(開所当初から) ②何か課題はあるか

一点目の市民の利用状況については、年度別に申し上げますと、平成三十年年度のオープン時は、五、四一人のうち市民が二、三五人、率にして約四、二パーセント、令和元年度は、三、八七三人のうち市民が七、四一人、率にして約一、九パーセント、令和二年年度は、本年一月末時点で、一九三人のうち市民が二、〇一人、約一、〇パーセントとなっております。

災害復旧及び市道の進捗状況について ①橋梁点検及び第七次上水道について ②橋梁点検について

一点目の台風十九号による国の査定を受けた被災箇所数は、道路が四十四箇所、河川が十九箇所、橋梁が六箇所、地すべり一箇所の、計七十箇所あります。

一点目の「橋梁点検状況」については、平成二十五年に道路法及び政令が施行され維持、点検、措置を講ずることを規定し、平成二十六年に省令・告示が施行され、五年に一回、知識と技能を有するものが、近接目視を基本とする点検を行い、四つに区分した健全性の診断結果を判断すること等、道路管理者が遵守すべき事項が規定されております。

一点目の「境界確定測量」につきまして、境界復元の要望があった場合につきましては、個別にご相談いただき対応を検討しているところがあります。

一点目の「境界確定測量」につきまして、境界復元の要望があった場合につきましては、個別にご相談いただき対応を検討しているところがあります。

お質しの、今後の予定であります、事業区域を含めた整備計画の案を作成し、五月中旬を目途に市長から水道審議会へ諮問し、六月下旬には答申をいただき、その答申内容については七月の議員協議会で報告する予定としております。

一般質問



真誠会副会長 佐久間好夫

文教福祉常任委員 議会運営委員 市議会だより編集委員会 二本松市太田字鷹巣二二五 電話〇二四三一二四七三三六〇六

岩代・東和地域の工業団地調査予定と計画について 岩代・東和地域における工業団地調査は、本年度から関係部署や商工団体と連携し、情報収集や現地踏査などに取り組みます。

旧東和町にはオーダーメイド方式による産業用地として平成九年度に測量設計・翌年には「県東和地区農村地域工業等導入計画書」も作成されておりますが、企業の要望に沿いながら個別に対応を考慮しております。

市道太田ヶ入線、針道西谷線の改良整備について 太田ヶ入線については四〇〇mの区間が狭隘であるが、現在車両の通行可能であるが通行に支障のないよう、適切な維持管理に努めます。

一級市道針道・西谷線は新総合計画令和二年から四年の生活幹線道路整備事業として、過疎対策事業債を財源で計画しています。

富岡興業(株)旧産業廃棄物最終処分場に浸出水処理について 県事業であるが、市内の口太川への放流し現場管理職員は、一、二名体制で管理して毎週浸出水の水質検査後問題なければ、翌週木曜日に放流している。これは平成二十三年から始まり当面は継続される。

台風十九号による市道・林道・橋梁の通行止め区間と復旧について 市道は昨年四十路線が通行止めであったが、八月末で二十七路線が通行止め、林道は岩代三路線・東和三路線の両地域で六路線が、通行止めで九月中旬に工事を入札発注する。

林道の通行止め区間は岩代地域三路線四区間、東和地域では三路線七区間で、市単独事業等を併せ早期復旧に努めます。

市道の橋梁流失は六橋で、一橋は県管理河川改良区間で、市が受けた災害査定額を県に負担して復旧を図る、他五橋は現在実施設計中で、年内中の工事発注を予定としております。

森林再生事業について 市は「ふくしま森林再生事業」に取り組み、未実施の財産区や管理団体の有する、公益性の高い森林を選定し、

問

市内全益で実施を推進して参ります。また、当事業は令和七年度までとなっております。また、当事業は令和七年度までとなっております。また、当事業は令和七年度までとなっております。また、当事業は令和七年度までとなっております。

答

本年六月現在で仮置き場は、市内九十箇所に二二八、〇〇〇立方メートルを保管しており、中間貯蔵施設に輸送を行うための積み込み場は市内六箇所に八万立方メートルの除去土壌を保管している。

また、仮置き場以外の現地敷地内事業所等市内九十六箇所に九千立方メートルを保管している。中間貯蔵施設への運搬状況は搬出率で約五十三%となっており、環境省では令和三年度中には搬出完了目標に務めています。

問

ため池除染は令和元年度十二箇所発注十箇所完了、令和二年度三十五箇所の内八箇所業務委託締結し、残り二十七箇所を十月には発注予定です。

答

GIGAスクール学習のタブレット端末の鶴さ指導と学習開始はタブレット端末の教諭・児童・生徒が生きて学ぶことが重要で、どの様な授業が可能か、また、何ができるか教員に具体的研修を行う。

授業でタブレット端末の活用により、児童・生徒の高まりも期待している。開始時期は早ければ三月からできるようになる。今後、学年の復習や学習のまとめに使用可能とします。



真誠会幹事長

佐藤 有

総務市民常任委員
安達地方広域協議会議員

二本松市蓬田三三七六
電話〇二四三一一三一六二六

防犯対策について

(成りすまし詐欺や悪徳商法犯罪防止について)

問

官民が一体となつての注意喚起方法はありますか

警察署では「なりすまし詐欺防止」にほんまネットワークを組織し詐欺防止のための取り組みを行っている。市内の金融機関、コンビニ等の事業者と連携してネットワークを構築し発生した場合には、インターネットを活用した「eFAX」により迅速に登録事業者への情報提供を行い八十一事業所が登録し被害を未然防止に努めている。

答

高齢者世帯への機能付電話機の補助等はあるのか

二本松地区防犯協会連合会では、平成二十七年に市が負担金を支出して整備した「警告機能付き電話録音機」を高齢者に貸し出してあります。

問

福島県警において六十五才以上の高齢者のみの世帯や、日中高齢者だけになる世帯などを対象に、同様電話機を無償で貸し出す、各警察署において申し込み受付を行っていることですか

福島県警においても六十五才以上の高齢者のみの世帯や、日中高齢者だけになる世帯などを対象に、同様電話機を無償で貸し出す、各警察署において申し込み受付を行っていることとあります。

が、場所により支持層の深さが違うため、設計施工時に留意する必要がある、実施計画において結果に基づき施工方法等を検討する。

答

実施設計の再検討と内容の発表はいつ頃になるのか

基本設計同様、利用者の利便性を重視し魅力ある施設とするため、関係団体の意見を参考に検討を進めております。又実施設計業務の契約工期は二月二十六日までです。又実施設計完了後、速やかに議員協議会で報告いたします。

問

安達地方特別支援学校建設について

二度目の説明会を開催し地元区長をはじめ建設地及び進入路に隣接する地権の皆様に参加いただき概要今後の予定について説明をした。

答

特別支援学校建設計画の概要等の説明は

安達地区特別支援学校小・中・高部につきましては、県教育委員会により、定員四十名、十七学級で計画、今後は地質調査・基本設計・実施設計を進め具体的な内容を計画、建設計画の概要が決定後に地元説明も含め周知して参りたいと考えております。



真誠会経理

坂本 和広

産業建設常任委員
スポーツ幹事委員

二本松市本町一―三三―二
坂本マンション三三三
電話〇二四三一一四一八七七

新型コロナウイルス対策について

問

感染拡大第二波を想定して行う準備内容はどのようなお考えですか

医療機関等に提供してきた備蓄品を購入確保して再備蓄に努めていきます。

答

災害発生時の避難所等における新型コロナウイルス対策方針はどのようなものですか

分散型避難の周知を図るとともに、大規模な災害発生時には市内のホテルや旅館などを避難所として活用する取り組みについても関係団体と協議して参りたいと考えています。

問

文化観光施設の醸成について

体験メニューを中心とした企画とは具体的にどのようなプランですか

二本松城ガイダンス室では二本松城跡を歩いているかのような疑似体験ができる「城内散策体験映像」などを臨場感のあるシアターで体験できる施設とする計画です。

答

提案

「二本松少年隊の戦ったシーン」や「戦評定による二本松の先人が辿った決戦に至る経緯」、「少年を戦に向かわせる前夜の家族の様子」などストーリー性豊かな史実をシェアールルームで見たい、その後に見る歴史展示物の価値がより高くなるものとなります。

問

次期二本松市総合計画における市の持続可能性について

財政計画は人口減と比例して圧縮していく計画ですか

人口が減少することにより歳入額にも大きな影響が出ることは予想できることですが、人口の減少と比例して財政需要についても同じ割合で縮小していくものではないと求めています。

提案 次期総合計画で「次の世代に過重な負担を先送りしない」と明記されている通り、合併後十五年で一人一人強の人口減に対して、市債発行残高が三億円程度増えているというのは将来世代に過重な負担を先送りしないというスローガンに合致しないと考えますので、より健全な財政運営を求めます。



副議長

堀籠 新一

産業建設常任委員会

市議会だより編集委員会委員長
二本松市杉沢字清ノ内一〇一
電話〇二四三―五七―二七三七

三月定例会は三月二日から三月十八日までの十七日間の会期で行われました。新型コロナウイルス感染症対策として(手指消毒、マスク着用、十分な換気、人と人との距離の確保、大声を避ける)等を徹底し、また、飛沫防止アクリル板を演壇に設置しての対策を講じての開会となりました。質問も、五会派より五名の代表の方が登壇され、代表質問として新年度事業や市政全般について述べられました。

真誠会からは平塚與志一会長が会派を代表して登壇し、大きく六項目について述べました。

東日本大震災と東京電力福島第一原発事故から十年。福島県内では新型コロナウイルスの感染が確認されて一年であります。

※令和二年度二本松市議会定例会及び臨時会開催状況

●四月臨時会 四月二十一日(火) ●五月臨時会 五月一日(金)
●五月臨時会 五月二十一日(木) ●六月臨時会 六月二日(火)
●七月臨時会 七月二十一日(火) ●八月臨時会 八月五日(水)
●九月定例会 九月一日(火) ●十一月臨時会 十一月二十日(金)
●十一月定例会 十一月一日(火) ●一月臨時会 一月二十八日(木)
●十二月定例会 十二月一日(火) ●三月臨時会 三月二十八日(木)

臨時会については主に新型コロナウイルス感染症対策補正予算等でありました。

※令和二年十一月十日福島県議会議員会第一七七回臨時総会が福島市で開催され正副議長が出席しました。二本松市議会提出議案は三議案で

一、国民健康保険の財政基盤の強化と負担の公平について
二、県道安達停車場線の整備促進について
三、安達地区県立特別支援学校の早期開校についてそれぞれ提出議案の説明を行いました。

※令和二年四月九日 福島県議会議員会定期総会
田村市 中止 (書面協議)
安達地方市町村議会議員会臨時総会
二本松市 中止 (書面協議)
福島県市議会議員研修会 会津若松市 中止
安達地方市町村議会議員会議員研修会
大玉村 中止

四月二十三日 安達地方市町村議会議員会臨時総会
十二月二十日 福島県市議会議員研修会 会津若松市 中止
二本松市議会議員研修会 延期

※令和三年二月九日 二本松市議会第四回議会報告会を十一月十一日(十一月三日)の三日間、六会場で開催しました。コロナ禍の中でしたが多くの方が出席されました。

令和3年度一般会計予算 主な概要

令和3年度当初予算総額303億1,419万9千円として、歳入歳出それぞれにおいて新総合計画の4つの基本目標達成に向けて事業を積極的に推進する。新型コロナウイルスワクチン接種の早期推進を図り、東日本大震災及び原子力災害、台風19号及び福島県沖地震被害等の復旧・復興に係る施策を引き続き進めるとともに、国、県の施策や経済対策・財政措置等の動向に注視しながら編成されております。

新総合計画4つの基本目標の主な事業

(○は新規事業)

健康で暮らし続けられるまち

- 後期高齢者保健事業 864千円
- ・温泉等利用健康増進事業 33,224千円
- ・安達公民館耐震補強、大規模改修工事 79,337千円
- ・高齢者の公共交通運賃無料化 10,310千円
- ・生活習慣病予防事業 115,940千円

地域の誇りに満ちた活力あるまち

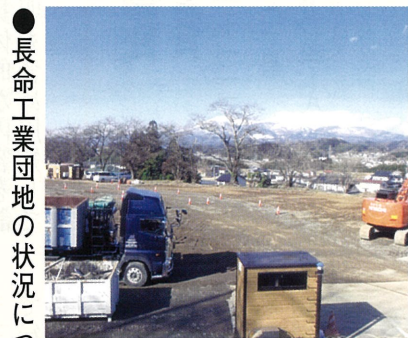
- ・二本松城跡総合整備事業 373,574千円
- ・市民との協働による地域づくり支援事業 40,000千円
- ・地域担い手育成総合支援事業 18,867千円
- ・新規就農者支援事業 26,749千円
- ・DMO推進事業 29,349千円

世代をつないで人を育むまち

- 二本松南小校舎長寿命化改修工事 874,046千円
- ・移住促進住宅取得奨励金等人口減少対策事業 16,700千円
- ・妊婦健康診査事業 52,369千円
- ・不妊治療費助成事業 9,000千円
- ・出産祝金支給事業 15,220千円
- ・学童保育事業 193,575千円
- ・安達地方特別支援学校造成 150,286千円

安全で快適な暮らしのあるまち

- 防犯運動推進事業 120千円
- 水防対策の充実 35,156千円
- ・二本松駅南地区整備事業 383,515千円
- ・コミュニティバス、デマンド型乗合タクシー、生活バス路線運行経費 256,072千円
- ・医師確保対策事業 61,020千円



●長命工業団地の状況について

市内新たな産業集積の拠点として、令和3年度に完成し、令和4年度に開始する。市内の工業用地は、令和2年度に完成した工業用地の約5割を占める。市内の工業用地は、令和2年度に完成した工業用地の約5割を占める。市内の工業用地は、令和2年度に完成した工業用地の約5割を占める。

安達地区特別支援学校建設予定地。旧建設学園跡地に設置予定の建設予定地。旧建設学園跡地に設置予定の建設予定地。旧建設学園跡地に設置予定の建設予定地。

●安達地区特別支援学校建設予定地

二月十三日深夜、東日本大震災の余震とみられる震度五強の地震が本市でもあり、三月十日現在市内で六〇〇件以上の被害状況であります。特に安達太良山麓一帯が南北にわたる広い範囲で被害が多く見られました。真誠会では被災された岳温泉のホテル並びに塩沢のエピス・サーキットの土砂災害現場をそれぞれ被害状況を説明いただき視察してまいりました。



●福島県沖地震被災状況視察



会派活動

編集後記

日増にあたたかい春らしい日和となりました。ですが昨年から続く新型コロナウイルス禍には、参ったものです。大震災より十年が過ぎそして又最大震度六強の福島県沖地震等々、何もかも新しく芽ぶく春なのに、暗いイメージばかりであります。

一年越しの平和の祭典東京オリンピック・パラリンピックが成功されるためにも一日も早いコロナ禍を収束させ国民に勇気と感動を与える素晴らしい大会にしたいものです。